

令和3年2月27日

(公社)日本鋳造工学会  
消失模型鋳造法研究会登録会員  
正会員・学生会員 各位

### 第122回消失模型鋳造法研究会Web開催のご案内

(公社)日本鋳造工学会関西支部  
消失模型鋳造法研究会委員長 池永 明

拝啓 時下ますますご清栄のことと存じます。

さて、第122回研究会を下記要領により開催致します。本研究会は会員登録制によるクローズド会議となっていますが、前回の第121回(2020.12.17)に引き続き今回も鋳造工学会にご入会の方々の参加も受け付けさせていただきます。

ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

なお、前回は多くの皆様(52名)にご参加いただき、当該プロセスにとって貴重な討論を活発に行なうことができました。ご協力をいただきましたことに、改めて御礼申し上げます。

敬具

記

1. 日時 : 令和3年3月18日(木) 午後1時00分~3時30分

2. 開催方法 : ZoomによるWebミーティング

参加の方法、Zoomに入室するためのID等は、後日ご連絡いたします。

3. 発表題目

(1) 消失模型鋳造における塗型作業の標準化

株式会社クボタ恩加島事業センター機械鋳物製造課 安宅 剛

(2) EPS模型内をアルゴンガスで置換した鋳鉄鋳造における

模型分解・湯流れ挙動

関西大学化学生命工学部 丸山 徹

同学部生 西 豊祐

(3) 分岐流路の消失模型鋳造法における湯流れに及ぼす方案

と減圧の影響

帝京大学理工学部 頃安貞利

4. 参加申込方法

申込先 : 消失模型鋳造法研究会 委員長 池永 明

e-mail : [a-ikenaga@mth.biglobe.ne.jp](mailto:a-ikenaga@mth.biglobe.ne.jp)

申込期限 : 令和3年3月17日(水)

以上